

無鉛

F★★★★

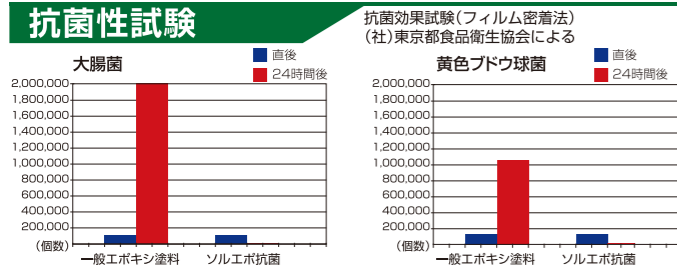
ソルエポ90 ソルエポ抗菌

2液カラーエポキシ薄膜床用塗料

乾燥性			
ソルエポ90・ソルエポ抗菌共通			
温度	10℃	23℃	30℃
可使用時間	6時間	5時間	4時間
上塗り可能時間	7~48時間	5~48時間	5~48時間
歩行可能時間	18時間以上	12時間以上	12時間以上
重作業可能時間	48時間以上	24時間以上	24時間以上

※乾燥時間は施工環境により多少前後しますのでご注意ください。

性状・物性		
ソルエポ90・ソルエポ抗菌共通		
試験項目	試験結果	試験条件
外観 A液	着色粘稠液	
B液	淡褐色粘稠液	
引っかき硬度	3H	JIS K 5600鉛筆法
摩耗質量	49mg	JIS K 7204 テーパー式摩耗試験機 CS-17 9.8N 回転数1000回
鏡面光度	85	JIS K 5600 入射角60度
ホルムアルデヒド 分散等級	F★★★★	JIS K 5601-4-1



施工上のご注意・メンテナンス

■ **施工上のご注意** ■ ソルエポ90・ソルエポ抗菌共通

- 下地の砂、ゴミ、ホコリ、油等を完全に除去し、下地との付着を高めるため、事前にポリッシャー・サンダー・研削機にて下地調整を必ず行って下さい。また、新設コンクリート、モルタルの表面には、レイタンス(遊離アルカリ)による脆弱層が形成されるため、密着不良の原因となります。必ず、ワイヤー付きポリッシャー等でレイタンス層を完全に除去して下さい。また、刷毛引き仕上げコンクリート面に施工する際は、当社までお問合せ下さい。強度が低いモルタル・セメント系下地調整材は、破壊される事により剥離する場合がありますので使用しないで下さい。
- コンクリート・モルタルの養生不足は、水分の影響によりフクレ、硬化不良を、また、アルカリの影響により密着不良が発生する恐れがあります。コンクリート・モルタルは打設後、常温乾燥で夏期3週間以上、冬期4週間以上の期間が必要です。目安として、含水率が高周波水分計ケット社製HI-520・HI-520-2で測定し、コンクリートレンジの表示値が5%以下、かつpH9.5以下になってから施工して下さい。また、降雨直後で下地が水分を含んでいる場合は、2日以上乾燥させて下さい。
- コンクリート・モルタル等に発生した亀裂は、ワイヤカットしてフローンエポパテなどを充填し、亀裂面が平滑になるように研磨して下さい。
旧塗膜がある場合は、当社にご相談下さい。
- ソルエポ90・ソルエポ抗菌は、2液反応硬化型ですから、可使用時間に制限があります。施工時の温度、施工面積、作業人員等を考慮して、無駄のないように材料を配合して下さい。
- ご使用になる環境を十分に考慮して、適正な材料と施工法を決定して下さい。
- 床面に貼り付けたラインテープ等を除去する際、塗膜が剥がれる場合があります。
- 太陽光の当たる場所では黄変します。また、淡彩色は短時間でも黄変します。
- タイヤ等のゴム製品が長時間接触していると、塗膜の汚染や剥離が生じる場合があります。
- 高濃度アルコール、次亜塩素酸系消毒液が長時間床面に付着して放置された状態、または長期に渡り繰り返し床面に滴下した状態ですと、白化、艶引けの原因となります。こまめに拭き取りを行うか、クリアー系トップコート(フローンヌルサットクリアー、AUコートクリアー)を塗布することで、不具合を抑制できます。
- 床暖房やローヒーティング床面には塗装しないで下さい。剥離や雪解けが悪くなるなどの不具合が生じる場合があります。
- 気温5℃以下、湿度80%以上では施工しないで下さい。硬化時間、硬化後の性能は、施工時の温度に大きく影響されます。

■ **メンテナンス** ■

- 日常の清掃は、毛先の柔らかい「ほうき」でホコリを取り、乾いたモップで拭いて下さい。出入口には、防塵マットを敷いて下さい。
- 汚れのひどい場合は、中性洗剤を使用してモップで水洗いして下さい。乾いたモップで水をよく拭き取り、水分を残さないで下さい。
- アルカリ、酸、薬品、油等が床にごぼれた場合、ウエス等で拭き取り、モップで水洗いして下さい。乾いたモップで水をよく拭き取り、水分を残さないで下さい。
- 化学工場などでは、毎日水洗いし化学物質の蓄積を防いで下さい。
- 月1回程度のワックスがけをしていただければ、美しさをより長く維持していただけます。

引火性あり	警 告		有害性あり	感作性あり
	1.引火性の液体である。 2.有機溶剤中毒の恐れがある。 3.健康に有害な物質を含有している。 4.皮膚に付着するとかぶれを起こす恐れがある。	5.変異原性の恐れがある。 6.発癌性の恐れがある物質を含有している。		
業務用	<p>《注意事項》 1.通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ、また、重い健康障害を起こす恐れがありますので、取扱については、容器に表示された注意事項を守って下さい。</p> <p>2.アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取り扱いを避けて下さい。 (呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。)</p> <p>※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。 ※SDSは弊社HPにて閲覧、ダウンロードしていただけます。トップページから製品情報のページにアクセスし、各種SDS一覧をご参照下さい。</p>			

●お問い合わせは・・・

東日本塗料株式会社

本社/〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
 埼玉工場/〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
 仙台営業所/〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
 新潟営業所/〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
 静岡営業所/〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063

エポキシ薄膜床用塗料

ソルエポ90 ソルエポ抗菌

美しく清潔な環境を求められる床に

ソルエポ90は2液溶剤型エポキシ薄膜床用塗料です。
耐油、耐薬品性、耐摩耗性に優れ、長期にわたり、発塵を防ぎます。
ローラー施工のため、広い面積でも短時間で簡単に施工できます。

特長

- 耐薬品性・耐油性** エポキシ樹脂の特性により耐溶剤・耐酸・耐アルカリ・耐油性に非常に優れています。
- 密着性・耐摩耗性** コンクリート・モルタル面と強力に密着し、優れた耐摩耗性で床面を保護します。
- 防塵性** コンクリート・モルタルの劣化や発塵、外部からの汚れやホコリの付着を防ぎます。
- 美装性** 生産効率を高め、事故防止、機械保全、品質管理に効果を発揮します。
- 抗菌性** ソルエポ抗菌使用。有害な微生物から建物を守ります。

用途

内部モルタル・コンクリート床面用

- 工場
- 倉庫
- 研究室
- 廊下・階段
- 配送センター

色相

※色相はフローン床材共通色見本帳をご参照下さい。
※ソルエポ抗菌はすべて受注生産

常備色(6色)

- A-1/マスカットグリーン
- A-2/エメラルドグリーン
- A-3/フレッシュグリーン
- A-4/フォックスグレー
- A-5/サンドベージュ
- A-6/スカーレットブラウン

標準色(15色)

※受注生産

指定色

※イエロー赤系等の明度及び彩度の高い色を塗装する場合は、上塗り工程1層目に共色(調色品:白=1:1混合品)の塗装をおすすめします。また、充分な仕上りを得るためには、塗り重ね回数が増える場合がありますので、ご注意ください。

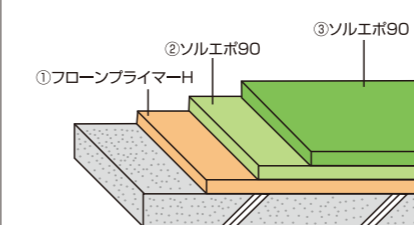
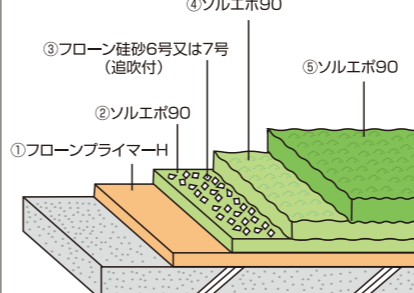
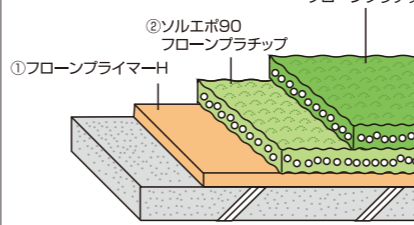
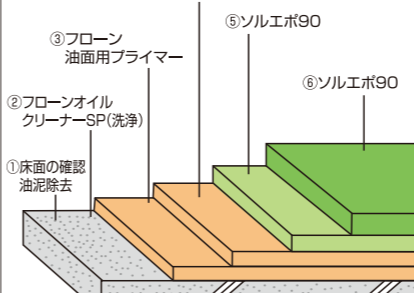
同一製品でも生産ロットが異なると、常備色・調色品共に色が異なる場合があります。特に、材料追加注文などで異なるロットの製品を塗り継ぎした場合、仕上りに支障をきたす可能性がありますので、施工の際は、同一ロット、同一方法で、見切りの良いところまで仕上げて下さい。

容量・配合比・塗装面積

品名	容量			配合比(重量比)		標準塗装面積
	A液	B液	セット	A液	B液	
ソルエポ90	15kg	3kg	18kg	5	1	0.15kg/㎡×2回塗りで60㎡
ソルエポ抗菌	5kg	1kg	6kg			
ソルエポシンナー	16ℓ			希釈割合 30%		18kgセットに対し5.4kg 6kgセットに対し1.8kg
	4ℓ					

標準工法

ソルエポ抗菌 (※各工法のソルエポ90をソルエポ抗菌にかえてご使用下さい。)

工法名	工程	材 料 名	使用量 (kg/㎡)	上塗可能時間 (23℃)	備 考
SEコーティング工法 (総合塗膜厚0.2mm) 	1	素地調整	—	—	※施工上の注意事項をご参照下さい。
	2	フロンプライマーH ※1,3,5	0.2	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
	3	ソルエポ90 ソルエポシンナー	0.15 0.05	5~48時間	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエポシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、はけにて塗布。
	4	ソルエポ90 ソルエポシンナー	0.15 0.05	12時間以上 (軽歩行開放時間)	
SE防滑工法 (総合塗膜厚1.2mm) 	1	素地調整	—	—	※施工上の注意事項をご参照下さい。
	2	フロンプライマーH ※1,3,5	0.2	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
	3	ソルエポ90 ソルエポシンナー	0.15 0.05	直後	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエポシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、はけにて塗布。
	4	フローン珪砂6号 又は7号(追吹付)	0.3	12~24時間	工程2の直後、リシシガン(口径3mm~4mmφ)にてフローン珪砂6号又は7号を散布。硬化後、余剰なフローン珪砂を除去。
	5	ソルエポ90 ソルエポシンナー	0.2 0.06	5~48時間	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエポシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、はけにて塗布。
	6	ソルエポ90 ソルエポシンナー	0.2 0.06	12時間以上 (軽歩行開放時間)	
SEブラチップ仕上 (総合塗膜厚0.9mm) 	1	素地調整	—	—	※施工上の注意事項をご参照下さい。
	2	フロンプライマーH ※1,3,5	0.2	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
	3	ソルエポ90 ソルエポシンナー フロンプラチップ ※2	0.15 0.05 0.0075	5~48時間	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌したソルエポ90を1に対し、フロンプラチップを5%計量、混合し、ソルエポシンナーで30%希釈し、中毛ローラー、はけにて塗布。
	4	ソルエポ90 ソルエポシンナー フロンプラチップ ※2	0.15 0.05 0.0075	12時間以上 (軽歩行開放時間)	
SE-OLコーティング工法 (総合塗膜厚0.3mm) 	1	床面の確認	—	—	油泥がある場合は、除去。
	2	フローン オイルクリーナーSP (洗浄) ※4	—	2日以上	希釈液をモップに含ませ、床面に塗り広げ、約5分間放置し、その後ポリッシャーまたは、デッキブラシで充分洗浄する。汚水油泥は、スクイジーで取り除き、再度床面を温水か水で洗浄、乾燥させる。洗浄工程は2回以上行う。
	3	フローン 油面用プライマー	0.2	3~24時間	主剤とパウダーを混合、電動攪拌機にて攪拌後、促進剤を添加し、更に電動攪拌機にて攪拌し、中毛ローラー、はけにて塗布。
	4	フローン 油面用プライマー	0.2	3~24時間	
	5	ソルエポ90 ソルエポシンナー	0.15 0.05	5~48時間	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエポシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、はけにて塗布。
	6	ソルエポ90 ソルエポシンナー	0.15 0.05	12時間以上 (軽歩行開放時間)	

- ※1 吸い込みムラがある箇所はもう1回以上塗布して下さい。
- ※2 フロンプラチップを用いたローラー工法では、フロンプラチップを均一に仕上げるため、必ずローラーネットを用いて施工して下さい。
- ※3 緻密なコンクリートの場合は剥離の可能性があるため、サンドペーパー(#60~80)にて研磨のうえ、フローンエコブラ速乾での密着試験を推奨いたします。
- ※4 汚染状態により希釈倍率、使用量が異なります。詳細はフローンオイルクリーナーSPのカタログをご参照下さい。
- ※5 新設コンクリート面など、通気の影響でフクレの発生が想定される場合、混合したフロンプライマーHを1に対し、フローンパウダーを0.5(重量比)の割合で混合、塗布することで抑制することができます。